

“ずく”出して、世界へのはじめの一歩 イマ・ココから

信州 発

国際協力

2013 春号 | No.35 2013.4.1 | JICA駒ヶ根

Contents

JICAボランティア春募集スタート …… 1	退任・着任のお知らせ …… 3
イベント・レポート …… 2	帰国ボランティア紹介 …… 3
訓練レポート …… 2	インフォメーション …… 4
エッセイコンテスト受賞者・受賞校決定 …… 3	長野県出身新ボランティア …… 4



青年海外協力隊&シニア海外ボランティア 平成25年度 春募集スタート

JICAボランティア平成25年度春募集が4月1日(月)から始まります! JICA駒ヶ根では、隊員活動パネル展示や所長の「世にもユニークな国・ブータン」講演会(今年1月にブータンから駒ヶ根に着任)。訓練所一日体験入隊など、様々なイベントを開催いたします。

今回は元進路相談カウンセラーから、帰国後の進路に関する講座や語学に自信が無い方へ『TOEIC対策講座』なども行います。(※内容は会場によって異なります。)

都合が悪く説明会に来られない方のために個別応募相談もいたします!

mail:jicakjv-jocv@jica.go.jp TEL:(0265)82-6151

募集担当:伊東までお気軽にお問合せください。

各種イベントはJICA駒ヶ根にWEBサイトからもご覧いただけます!

http://www.jica.go.jp/komagane/index.html

平成25年度JICAボランティア春募集説明会 (入場無料・予約不要)

*帰国後の進路も安心!元カウンセラーの特別講座やTOEIC対策講座など、会場ごとに魅力あるプログラムをご用意致します。

開催日	時間	説明会場	対象
4月 6日(土)	13:00-15:00	上田中央公民館	青年海外協力隊
4月13日(土)	10:30-12:30	長野市もんぜんぶら座	シニア海外ボランティア
	13:30-15:30		青年海外協力隊
4月20日(土)	14:00-16:00	松本市中央公民館(Mウイング)	青年海外協力隊
		松本市中央公民館(Mウイング)	シニア海外ボランティア
4月25日(木)	18:30-20:30	長野市もんぜんぶら座	青年海外協力隊
5月11日(土)	10:00-12:00	駒ヶ根訓練所	青年海外協力隊
		駒ヶ根訓練所	シニア海外ボランティア

駒ヶ根青年海外協力隊一日体験入隊

(※参加ご希望の方は5/2(木)までにメールかお電話でお申込みください。参加費:600円)
*訓練中の隊員候補者との昼食懇談会/施設見学/異文化体験ワークショップ/語学体験/TOEIC対策など訓練所ならではのプログラムを行います。

開催日	時間	説明会場	対象
5月11日(土)	12:00-17:00	駒ヶ根訓練所	高校生以上~69歳まで

青年海外協力隊活動内容紹介パネル展示 (入場無料)

*会場町村出身ボランティアの活動紹介パネルを展示し、JICAボランティア募集要項などをご自由にお持ち頂けるよう設置いたします。

開催日	展示日程	展示場所
上田市	3月25日(月)-4月 5日(金)	上田市役所東庁舎1階「うえだ市民ギャラリー」
		上田市多文化共生推進協会(AMU)
長野市	4月 1日(月)-4月12日(金)	もんぜんぶら座(国際交流コーナー)
伊那市	4月 2日(火)-5月14日(火)	伊那市図書館1F
飯田市	4月 2日(火)-5月 7日(火)	飯田市役所1階展示コーナー
松本市	4月 8日(月)-4月20日(土)	松本市多文化共生プラザ(Mウイング)
宮田村	4月 8日(月)-5月14日(火)	宮田村村民センター

信州グローバルセミナー2013 ~JICA駒ヶ根で世界を学ぼう~ 開催

「信州グローバルセミナー2013」は、国際協力・国際交流・多文化共生について学びあうセミナーです。午前と午後の合計10の講座から興味を持った講座2つを選択。JICA駒ヶ根で世界を学びましょう。

日時: 2013年6月29日(土) 10:00~16:20

会場: JICA駒ヶ根(長野県駒ヶ根市)

主催: 独立行政法人国際協力機構駒ヶ根青年海外協力隊訓練所(JICA駒ヶ根)

共催: 公益財団法人長野県国際化協会、青年海外協力隊長野県OB会

後援: 長野県、長野県教育委員会

プログラム

10:00▶10:50 開会式&オープニングセッション

国民総幸福(GNH)の国「ブータン」と幸福度日本一の県「長野県」
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所所長 仁田知樹

11:00▶12:45 セッション1:ミレニアム開発目標(MDGs)達成に向けた様々な取組を知ろう

講座A:ミレニアム開発目標(MDGs)達成に向けたJICAの取り組み
講座B:教育として取り組む大人と子どものエイズ問題、そして早期妊娠予防
講座C:アジアに給本のタネをまく-図書館活動を通じたアジアの教育支援-
講座D:持続可能な環境づくりの取組~南アフリカの事例を中心に~
講座E:MDGs達成に向けてグローバルな連携に取り組むNGO

12:45▶13:30 昼食:エスニックランチ

“麺”で繋がるアジアの料理

13:35▶15:20 セッション2:長野県内の国際協力・国際交流を知ろう

講座A:飯田型公民館の仕組みを「輸出」する試みから、住民自治の原点を学ぶ(飯田市)
講座B:企業としてのNGO活動支援(飯綱町)
講座C:外国人観光客が求めるおもてなし(千曲市/戸倉上山田温泉)
講座D:多文化ソーシャルワーク~クライアントの立場からはじめる支援~(松本市)
講座E:上田市における学習支援を中心とした多文化共生の取り組み(上田市)

15:25▶16:20

クロージングセッション&閉会式

▶ 短期ボランティア派遣前研修

青年海外協力隊短期ボランティアは派遣期間1年未満で開発途上国からの要請に基づき、自分の技術や経験を活かした活動を行うJICAボランティアです。今回、2月25日から3月1日までの5日間、ペルー、タンザニア等5カ国に派遣予定の近畿大学、東京大学の大学生、卓球協会、横浜市役所等の社会人50名の派遣前研修を、初めて駒ヶ根訓練所で実施しました。研修は派遣されるにあたり不可欠な知識・情報等の伝達を目的としたもので、オリエンテーション、安全対策、交通安全、健康管理、任国事情など実践的な研修を集中して行い、訓練期間中のJICAボランティア候補者との交流、意見交換も含め、充実した研修を終え3月上旬から順次、各国へ派遣されています。



▶ 長野県議会 国際協力促進議員連盟での活動事例報告会



長野県議会国際協力促進議員連盟の主催による「長野県帰国隊員活動事例報告会」が長野県議会2月定例会中の昼食休憩時に行なわれ、帰国隊員の富井久美子さん(タイ、作業療法士、飯山市出身)と龍野瑞季さん(キルギス、観光業、上田市出身)の2名が任国での活動の様子等を発表されました。

富井さんはタイの発達障害児の支援施設で、「子どもたちへ愛情を持って接してほしい」と自らの姿勢を通して同僚に伝えたことを紹介。その結果、同僚たちの子どもへの態度が少しずつ変わってきたそうです。「手に触れられるものは残せなかった。でも同僚の内側は変わった。2年間の活動で世界は変わらなかったかもしれないけど、私の周りの人は少し変わった。何よりも一番変わったのは自分自身」と、活動を振り返りました。

もう一人の報告者、龍野瑞季さんはキルギスで観光業に携わった。キルギスという日本ではあまり知られていませんが、実は「日本人とキルギス人のルーツは一緒。魚を食べる人が日本人、肉を食べる人がキルギス人になった」という話があるほど親日的な国。美しい自然が長野県にそっくりなキルギスを「もっと長野県の人に知ってほしい!」という思いを語りました。

参加された27名の議員の皆さんは、時折うなずきながら二人の話に聞き入っておられました。

▶ 阿部県知事 駒ヶ根訓練所を視察 訓練中の候補者を激励



年明けの1月15日、阿部守一長野県知事が駒ヶ根訓練所を訪問され、施設の視察や候補者との懇談を行いました。阿部知事が訓練所を訪れるのは、平成22年9月の県知事就任後初めて。仁田所長からの事業概要の説明を聞いた阿部知事は、県内にこのような拠点があることはすばらしい、県としても誇りに思うとご発言。グローバル人材の育成や、県や県内の自治体による地域の強みを活かした国際協力、途上国支援を行う上で、JICAとの連携を積極的に図りたいとコメントされました。

当日は1月9日に始まった平成24年度第4次隊の派遣前訓練の2週目。所内の視察に引き続いて、2名の長野県出身者を含む候補者8名との懇談会が開催されました。このなかで阿部知事は、協力隊に参加した理由や、帰国後、協力隊の経験を日本でどう活かそうと思っているのかを質問。懇談の最後には、「大切なのは願うこと。将来こうありたいと思っていると必ずそのようになる。強い意志をもち続け、初心を貫いてがんばってほしい。」と候補者たちを激励されました。

訓練レポート

語学交流会

平成24年度4次隊の「語学交流会」は3月2日に学習言語のネイティブスピーカーをゲストとして迎え、ボランティア候補者(以下「候補者」)の語学意識向上、語学力確認などの目的として実施されました。



今回、そのゲストの一員としてナショナルスタッフ(以下NS)の方々に参加して頂きました。

NSとはJICA海外事務所勤務する現地人事務員です。彼らはボランティア業務の調整や補佐など多くの役割を担っています。その中でも勤続勤務経験が10年以上の主に大洋州出身のNSに対して日本国内での研修を実施。その一環として語学交流会に合わせて来訪。

研修員として来訪された方は、マーシャル、トンガなどの大洋州から6名(英語)、ベナン(仏語)から1名の計7名。彼らはそれぞれの語学クラスで、学習言語を使った候補者のプレゼンテーションや会話を楽しみ、その後、言語ごとにティーパーティー形式で、さらにクラスの枠を超えて会話、パフォーマンスを楽しみました。

候補者からは「実際に自分の言語がどれくらい通用するのかわかった」、「言いたいことが言えず、悔しかった」「今から行く国の事情が少しでも分かってよかった」などの意見が聞かれ、一方、NSからは「これから来るボランティアとつながりができてよかった」、「一生懸命語学に取り組んでいる姿に感銘を受けた」などの意見が聞かれ、双方にとって有意義な時間となり、今回も盛り多い交流会となりました。

JICA国際協力 エッセイコンテスト2012 受賞者・受賞校決定

昨年度は「これからの日本、これからの世界—私たちができること—」をテーマに作品を募り、長野県内からは中学生の部に28校から1,076点、高校生に10校から1,152作品のご応募を頂きました。

県内からの応募作品のうち、小島千春さん(下伊那農業高校)の作品「イラク支援と日本」が「審査員特別賞」に選ばれ、副賞の海外研修旅行を受賞されました。

今年度も6月から9月が応募期間となりますので、ご応募、お待ちしております。詳細は6月上旬に各学校へ送付されます「応募要項」をご参照下さい。

個人賞 高等学校の部

審査員特別賞

小島 千春 (長野県下伊那農業高校3年)

訓練所長賞

加納 彩夏 (長野県上伊那農業高校2年)

佳作

湯澤 充尋 (長野県上伊那農業高校2年)

長野県OB会会長賞

加藤 綾夏 (長野県松川高校3年)

千野 美咲 (長野県長野西高校1年)

徳武宝紀香 (長野県長野盲学校1年)

前島 俊 (長野県長野高校2年)

松下 純也 (長野県松川高校1年)

個人賞 中学校の部

訓練所長賞

小池 玲菜 (信州大学附属長野中学2年)

佳作

金 佳欣 (信州大学附属松本中学校3年)

走川万希子 (信州大学附属松本中学校3年)

宮澤知有紀 (才教学園中学校3年)

百瀬 和花 (才教学園中学校1年)

長野県OB会会長賞

市川 優希 (信州大学附属長野中学1年)

学校賞 高等学校の部

特別学校賞

長野県上伊那農業高等学校

長野県下伊那農業高等学校

学校賞

長野県長野高等学校

長野県長野盲学校

長野県松川高等学校

学校賞 中学校の部

特別学校賞

安曇野市立三郷中学校

駒ヶ根市立赤穂中学校

信州大学教育学部附属長野中学校

学校賞

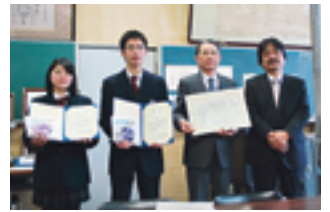
飯田市立竜東中学校

信州大学教育学部附属松本中学校

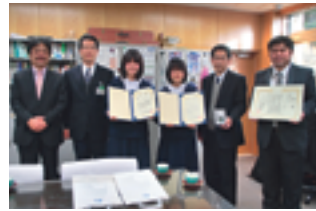
松本市立信明中学校



「審査員特別賞」
小島千春さん(下伊那農業高校)



上伊那農業高校(南箕輪村)



信州大学附属松本中学校(松本市)



才教学園中学校(松本市)

退任のお知らせ

進路相談カウンセラー5年間の思い出

青木和男



この3月末をもちまして、進路相談カウンセラーを退任することになりました。

2008年4月着任以来5年間、帰国隊員のパワーをいただきながら、帰国隊員の皆さんの進路相談をはじめ、JICA駒ヶ根の長野事務所となるべく、様々なお手伝いをさせていただきました。

私は、まず青年海外協力隊活動をより知るため、帰国隊員の報告会やOB会行事への参加、また任国での活動を肌で知ろうと、トンガ、フィジー、スリランカ、タンザニアの4か国を訪問し100人を超える隊員の任国での活動を視察しました。

任国では言語も文化も異なり、また過酷な環境の中で住民の中に溶け込み活動する若者の姿に感動しました。

しかし、日本の社会ではJICA、青年海外協力隊の名前はよく知られておりますが、JICAがどんな組織で、隊員は途上国でどんな活動をしてきたかは、知らない人の多いのにはびっくりしました。

しかし、あの厳しい環境の中で活動した任国での2年間の経験は、帰国隊員にとって素晴らしい財産であり、「売り」であります。この経験から何を感じ、何を学び、今後の仕事へ結び付けていくことにより、JICAボランティア事業への理解者が増え、帰国ボランティアの地位も上がると思います。

日本は、これから外国との垣根が益々低くなりグローバル化が進みます。帰国隊員の貴重な体験が生かされる時代です、今後のご活躍を期待します。

新職員紹介

吉田太郎



はじめまして、1月から駒ヶ根訓練所に勤務しています国内協力員の吉田太郎と申します。私は2012年6月まで日本の裏側、パラグアイにてJIACボランティアとして赴任しておりました。ボランティア時代は良いことも悪いことも含め、色々大切なことを経験させていただきました。ここ、訓練所では裏方として今までお世話になった分、ボランティア活動に貢献できればと考えています。よろしくお祈りします。

帰国した JICAボランティアの方々

2年間の活動
お疲れ様でした!!



榎本 智恵子 さん (長野市) ●派遣国: ブータン ●職 種: 青少年活動

ブータンの山奥のろう学校で美術を教えていました。不便で厳しい暮らしの中で、障がいを持っていても遅く優しく生きる子ども達に囲まれて、彼らと共に幸せな教師生活を送ることが出来ました。今後は日本で展覧会や出版などを行いつつ、ブータンの様子を日本の皆さんに紹介していきたいと思っています。



野本 敦志 さん (長野市) ●派遣国: コスタリカ ●職 種: 環境教育

私は、地方市役所の環境課で、ゴミ処理問題改善に係わる活動をしました。同僚と協力して、地域住民や大学生を対象に、コンポストやゴミ分別の講習会の実施、リサイクルセンター建設の計画作成、コスタリカと日本の小学校の国際交流等を行いました。2年を通じて、たくさんの人たちとの出会いに、とても恵まれたことに感謝しています。



Information JICA駒ヶ根 インフォメーション



派遣前訓練公開講座

- ▶ **JICAボランティア事業の理念と目標** …… 4月16日(火) 13:00～14:50 定員：10名
内容：JICAボランティア事業の概要及びその活動
講師：武下悌治事務局長（JICA青年海外協力隊事務局）
- ▶ **JICA事業概要** …… 4月17日(水) 13:00～13:50 定員：10名
内容：JICAの目的・機構・歩み・現状などの事業概要
講師：青年海外協力隊事務局職員
- ▶ **国際関係と日本の国際協力** …… 5月1日(水) 15:10～17:00 定員：10名
内容：日本の援助の歴史、概略、現状を理解する
講師：廣野良吉氏（成蹊大学名誉教授）
- ▶ **地球のステージ(コンサート)** …… 5月3日(金) 19:00～21:00 定員：50名
内容：途上国で巡り会った人々との交流を映像と音楽そして語りで表現する「映像と音楽のシンクロ」ステージ。
講師：桑山紀彦氏（地球のステージ事務局）
- ▶ **世界の宗教理解** …… 5月24日(金) 14:10～17:00 定員：10名
内容：世界の宗教についての理解を深める
講師：橋爪大三郎氏（東京工業大学大学院社会理工学専攻システム専攻教授）
- ▶ **異文化適応概論** …… 5月25日(土) 15:10～17:00 定員：10名
内容：文化とは何か、理解とは何か、カルチャーショックとは何か、適応するとはどういうことかなどの異文化には入っていくにあたっての心構え
講師：木村秀雄氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）

※講師の都合等で実施日が変更になる場合があります。
 公開講座とは・・・JICAボランティアの派遣前訓練で実施している各種講座を一般の方にも公開しているものです。会場はJICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所にて。

青年海外協力隊 **行ってきます!!** 長野県出身新ボランティア



小澤 龍馬 さん (松本市)

- 隊 次：平成24年度第4次隊
- 派遣国：ベトナム
- 職 種：環境教育

失敗を恐れずに様々なことにチャレンジしたいです。ベトナムの環境問題解決のために自分の力を少しでもお役に立てたいです。また、これまでの自分を支えてきてくれたすべての方々への恩返しのためにも、その時その時を全力で生きていきます。



坂田 真吾 さん (長野市)

- 隊 次：平成24年度第4次隊
- 派遣国：マラウイ
- 職 種：青少年活動

私が任国で一番大切にしたいと考えていることは、現地の生活に溶け込むことです。まずは現地の方との人間関係をしっかりと築くことが、その後の活動のカギになると思うからです。あいさつと笑顔を基本に現地の方と生活を共にして、がんばります。



林 朝子 さん (長野市)

- 隊 次：平成24年度第4次隊
- 派遣国：ニカラグア
- 職 種：村落開発普及員

現地の人と一緒に、皆の幸せが今より少しでも増えるように活動する、という目的を忘れずに、どんな状況も楽しんで沢山の事を吸収し、最後に「来てくれて本当によかった!」と言って貰えるように頑張ります。ニカラグアを大好きになって帰って来ます。

矢澤 由紀子 さん (飯田市)

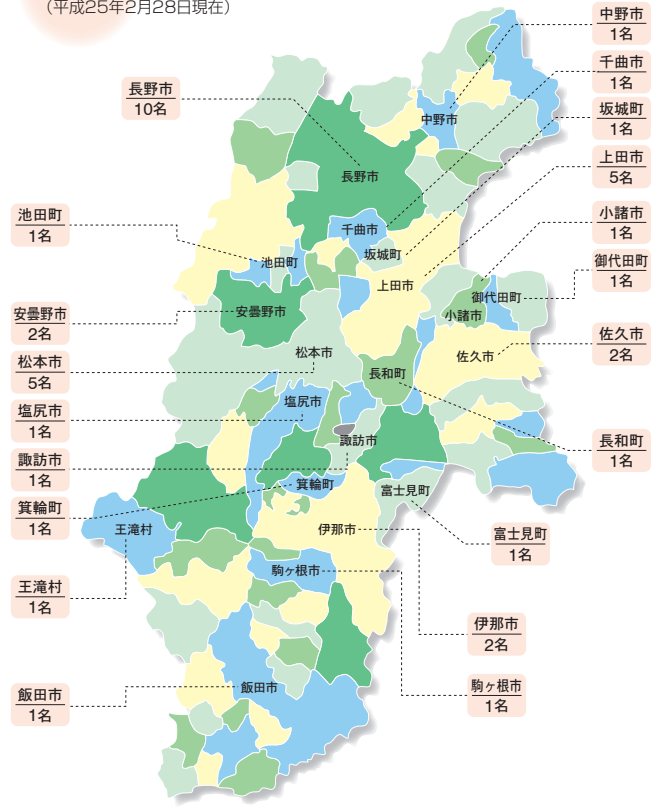



- 隊 次：平成24年度第4次隊
- 派遣国：パラオ
- 職 種：小学校教諭

太平洋の島国であるパラオに小学校教諭として派遣されることになりました。現地では、パラオ人の先生とともに低学年の算数の指導を行います。子どもたちが、楽しみながら基礎的な学力をつけられるように、パラオの先生と一緒に考えたいと思っています。

派遣中JICAボランティア

(平成25年2月28日現在)



JICAボランティア派遣実績 平成25年2月28日現在

①青年海外協力隊員数	③日系社会青年ボランティア数
派遣中 33名	派遣中 0名
累計 719名	累計 17名
②シニア海外ボランティア数	④日系社会シニアボランティア数
派遣中 7名	派遣中 0名
累計 55名	累計 3名

発行 **独立行政法人 国際協力機構
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所**

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
 TEL.0265-82-6151(代) FAX.0265-82-5336
 E-mail jicakjv@jica.go.jp
<http://www.jica.go.jp/komagane/index.html>

JICA駒ヶ根 facebook ページを開設!
 <https://www.facebook.com/jicakomagane>

JICA駒ヶ根 メールマガジン
 配信希望の方は jicakjv@jica.go.jp
 までメールでご連絡ください!

JICA駒ヶ根では毎月1回メールマガジンを配信しています。県内の国際協力に関する動きやイベントなど、耳よりな情報をリアルタイムでお届けします。